

平成二十九年環境省令第十三号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令の一部を改正する政令附則第二条第二項の規定による届出に関する省令廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令の一部を改正する政令（平成二十七年政令第三百七十号）附則第一条第二項の規定に基づき、廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令の一部を改正する政令附則第二条第二項の規定による届出に関する省令を次のように定める。  
1 廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令の一部を改正する政令（第九号において「改正令」という。）附則第一条第二項の規定による届出は、次に掲げる事項を記載した様式第一号による届出書を提出して行うものとする。

氏名又は名称及び住所並びに法人にあつては、その代表者の氏名

設置の場所

処理する産業廃棄物の種類

施設の位置

処理方式、構造及び設備の概要

処理に伴い生ずる排ガス及び排水の量及び処理方法（排出の方法（排出口の位置、排出先等を含む。）を含む。）

処理に伴い生ずる廃棄物の処分方法

処理方式、構造及び設備の概要

処理に伴い生ずる排ガス及び排水の量及び処理方法（排出の方法（排出口の位置、排出先等を含む。）を含む。）

処理に伴い生ずる廃棄物の処分方法

処理に伴い生ずる排ガス及び排水の量及び処理方法（排出の方法（排出口の位置、排出先等を含む。）を含む。）

設置の場所

の写し）

十二 設置者が法人である場合には、役員の住民票の写し

十三 設置者が法人である場合において、発行済株式総数の百分の五以上の株式を有する株主又は出資の額の五以上の額に相当する出資をしている者があるときは、これらの者の住民票の写し（これらの者が法人である場合には、登記事項証明書）

十四 設置者に政令第六条の十に規定する使用人がある場合には、その者の住民票の写し

十五 設置者は、直前の事業年度に係る有価証券報告書（金融商品取引法（昭和二十三年法律第二十号）第二十四条第一項に規定する有価証券報告書をいう。以下この項において同じ。）を作成しているときは、前項第七号及び第九号に掲げる書類に代えて、当該有価証券報告書を第一項の届出書に添付することができる。

附 則

この省令は、平成二十九年十月一日から施行する。

附 則（令和元年六月二七日環境省令第二号）

この省令は、公布の日から施行する。

附 則（令和元年一月八日環境省令第一四号）

この省令による改正前の様式（次項において「旧様式」という。）

により使用されている書類は、この省令による改正後の様式によるものとみなす。

この省令の施行の際現にある旧様式による用紙については、当分の間、これを取り繕つて使用することができる。

附 則（令和元年一月八日環境省令第一四号）

この省令は、令和元年十二月十四日から施行する。

附 則（令和二年三月三〇日環境省令第九号）

この省令は、公布の日から施行する。

樣式第一号

(第1面)

(第1回)

年 月 日

都道府県知事  
(市長)

殿

設置者  
住所  
氏名  
(法)  
電話:

廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令の一部を改正する政令附則第2条第2項の規定により、関係書類及び図面を添えて、廃水銀等の硫化施設の使用について届け出ます。

設 置 の 場 所			
処理する産業廃棄物の種類			
※届出の年月日	年 月 日		
処理能力	$m^3/\text{日}$ ( ) 時間 $t/\text{日}$ ( ) 時間 $m^3/\text{時間}$ $t/\text{時間}$		
△処理方式			
△構造及び設備			
△処理に伴い生ずる排ガス及び排水	量		
	処理方法(排出の方法(排出口の位置、排出先等を含む。)を含む。)		
△処理に伴い生ずる廃棄物の処分方法	区分	自家処分	委託処分
	処分方法		
△産業廃棄物の搬入及び搬出の時間及び方法に関する事項			
※事務処理欄			

(日本産業規格 A列4番)

(第3面)

発行済株式総数の100分の5以上の株式を有する株主又は出資の額の100分の5以上の額に相当する出資をしている者（設置者が法人である場合において、当該株主又は出資をしている者があるとき）

発行済株式の総数 (ふりがな) 氏名又は名称	株	出資の額	
生年月日	保有する株式の数又は 出資の金額 割合	本 住	籍 所

令第6条の10に規定する使用者（設置者に当該使用人がある場合）

(ふりがな) 氏 名	生年月日	本 役職名・呼称	籍 住

#### 備考

- ※欄は記入しないこと。
- △印の欄に記載については、できる限り図面、表等を利用することとし、排ガス及び排水の処理方法については、処理系統図を含むこと。
- △印の欄にその記載事項のすべてを記載することができないときは、同欄に「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付すること。
- 「法定代表人」の欄から「令第6条の10に規定する使用者」までの各欄については、該当するすべての者を記載することとし、記載しきれないときは、この様式の例により作成した書面上に記載して、その書面を添付すること。
- 「役員」の欄に記載する役員とは、業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいい、相談役、顧問その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、法人に対し業務を執行する社員、取締役又はこれらに準ずる者と同等以上の支配力を有するものと認める者のを含む。
- 都道府県知事が定める部数を提出すること。